事例No.	2724
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人ふるさと福井サポートセンター

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・公共施設活用 ・地域運営組織

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人ふるさと福井サポートセンター

出典

令和２年度ふるさとづくり大賞事例集

団体表彰

特定非営利活動法人ふるさと福井サポートセンター　福井県美浜町

定住促進　コミュニティ　その他（空き家対策）

概　要

高齢化の影響により、町内の増えていく空き家と変わっていく町並みに歯がゆさを感じ、建設業者の代表者でもある北山氏が、まだまだ使える空き家の解体を依頼されるケースが増え、「空き家は壊すよりも残した方が絶対に未来につながる」という想いからＮＰＯ法人を立ち上げ、空き家とそこへ住みたい人をマッチングさせるなど、空き家を再活用して地域の活性化につなげようと空き家を活用したまちづくりに取り組んでいる。



【「ふるさぽマップ」を活用した空き家調査フィールドワーク】

評価された点

・平成23年より。空き家マッチングが主な活動。活動がコンスタントである。
・地域の空き家を徹底的に調査し、空き家を出さない仕組みづくりと、空き家の有効活用を通じたまちづくりに積極的に取り組んでおり、コミュニティの拠点づくりや、移住者・来訪者獲得に貢献している。
・【継続性】2011年設立。【自主性】補助金頼らず。【連携】地方自治体にシステム提供。【先進性】システム開発、民間視点。【効果】意識、知名度。【発展性】フルサポートジュニア。
・空き家対策を地域で積極的に行ってることから。全国の先進事例として価値があると思う。また、ボランティアスタッフとも連携するなど、地域全体としての取り組みにも新規性がみられる。



【ふるさと美浜元気プロジェクト】



【空き家片付けイベント】



【第16回美浜町空き家マッチングツアー】